

新制度の

「いづも園」はどつらなるの

財団法人 川崎市保育会

副理事長

野本 ヨシ子

(らいらつく保育園 園長)



川崎市
は認可保
育所保育
料を一四
年ぶりに

見直し二〇一

二年四月から現行より引き上げる方向で検討しているとの報道がありました。保育料は所得額によって二六階層に分かれ、改定幅は最大二〇%程度となり、金額では最大一万四千円程度の改定となる見通しです。

次に「こども園」の動きとし

ては、新システムの位置づけとして平成二十一年十二月八日政府は「明日の安心と成長のための緊急経済対策」を閣議決定し、これに基づいて幼保一体化を含む新たな次世代育成支援のため

の包括的・一元的なシステムの構築について検討を行うため、

「子ども・子育て新システム検討会議を設置しました。この会議の下に「作業グループ」が置かれ「基本制度」「幼保一体化」「子ども指針(仮称)」の三つのワーキングチームが設置されてきました。去る十二月三日の報道で新制度「こども園」(仮称)について完全一元化を断念する方針を固めたとのニュースが新聞誌上で発表されました。

